

## 様式第五十の二（第48条第6項関係）

### 認定事業適応計画の実施状況簿概要の公表

（令和6年度分）

#### 1. 認定の日付

令和4年7月21日

#### 2. 認定事業適応事業者の名称

イオンコンパス株式会社

#### 3. 認定事業適応計画の実施期間

令和4年7月29日～令和7年2月28日

#### 4. 認定事業適応計画の実施状況

##### （1）事業適応計画に係る事業の目標の達成状況

本計画では、顧客ニーズの変化に対応した新ECサイトを構築し、2022年度よりグループ共通会員基盤を活用して旅行予約・サービスやイオン独自の新たな価値を提供することとしている。

また、イオンのトータルアプリ「iAEON」との連携により日々の買い物でたまったWAONポイントを旅行代金の決済に使い、旅行代金の決済でたまるWAONポイントが日々の買い物にも使えるポイント循環で顧客にメリットを提供し、顧客の囲い込みにより、競合他社との差別化を図ることとしている。

令和5年度においては、レンタカーサイトおよび宿泊サイトのiAEON共通会員基盤との連携を開始した。令和6年度はiAEON共通会員基盤への連携後、令和6年3月よりWAONポイントたまる・つかえる連携を開始した。施設数接続増加対応など顧客利便性向上を行った。

##### （2）生産性を相当程度向上させること又はその生産し、若しくは販売する商品若しくは提供する役務に係る新たな需要を相当程度開拓することを示す目標の達成状況

計画終了年度である令和6年度のROAが、基準年度である令和3年度を5%ポイント以上上回ることを目標としているところ、令和6年度においては、令和3年度と比較して、ROAは19.7%増加した。

##### （3）財務内容の健全性の向上を示す目標の達成状況

令和6年度において有利子負債はキャッシュフローの▲6.0倍となり、経常収支比率102.1%となった。

##### （4）実施した事業適応計画の内容

令和6年度はiAEON共通会員基盤への連携後、令和6年3月よりWAONポイントたま

る・つかえる連携を開始した。施設数接続増加対応など顧客利便性向上を行った。

また、ECサイトの売上高/全体の売上高=1.0%以上を目標としていたところ、ECサイトの売上高/全体の売上高=0.6%となった。